

# ごあいさつ

阿久根市は古くから海と陸の交通の要衝として海運業や商業が栄え、先達が築いてきた歴史と文化が、今も脈々と受け継がれています。

また、東シナ海に面した約40キロにも及ぶ美しい海岸線や緑の大地に恵まれ、温暖な気候と相まって新鮮な魚介類や四季折々の農産物が生産されており、「アクネ うまいネ 自然だネ」の統一ブランドで全国に「食のまち阿久根」としての情報発信を行っています。

本市は、昭和27年4月に市制を施行して以来、令和4年でちょうど70年を迎えます。これまでの間、市民の皆様のたゆまぬ努力とふるさとを想う情熱で幾多の困難を乗り越え、今日の発展を築いてまいりました。

しかしながら、現在、人口減少や社会経済状況の変化、科学技術の進展、大規模災害や新型コロナウイルス感染症への対応など、本市を取り巻く環境は大きく変貌しております。このような情勢の中、「帰ってきたくなる 行ってみたくなる 東シナ海の宝のまち あくね」の実現を目指して、『「まちづくり」は「ひとづくり」から』を基本理念に、皆でまちづくりを実行していくことで、新たな道が拓けるものと考え、市民福祉の向上や地域の活性化を図るため、邁進してまいります。

この要覧を通じて、本市をより深く御理解いただき、ふるさと阿久根の更なる発展に、御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。



阿久根市長  
Mayor of Akune City  
**西平 良将**  
Yoshimasa Nishihira

Akune city has long been a major transportation hub between land and sea, where shipping and commerce flourished. The history and culture of our ancestors has been passed down from generation to generation. The city is also blessed with land filled with the green of nature and a beautiful coastline that stretches about 40 kilometers facing the East China Sea, which, combined with its mild climate, produces fresh seafood and seasonal agricultural products. "Akune, for lots of nature and tasty food" is our brand tagline created to promote the many varieties of food available in Akune.

The year 2022 will mark exactly 70 years since our city was incorporated in April 1952. Throughout the years, the tireless efforts and passion of our citizens have helped us overcome many difficulties and build our current thriving city.

However, the environment surrounding our city is currently undergoing major changes, such as a declining population, changes in socioeconomic conditions, progress in science and technology, large-scale natural disasters, and dealing with COVID-19.

Even under these circumstances, we are committed to striving towards our slogan, "Akune, a city that people want to come back to." To accomplish this, we carry out city planning alongside our citizens under the basic principle of "city planning starts with people planning." With this effort, we hope to achieve improvements in the welfare and revitalization of our communities.

Through reading this handbook, we hope that you will gain a deeper understanding of our city, and that we will be able to count on your support and cooperation for the further development of our hometown, Akune.



Akune

阿久根市は鹿児島県北西部に位置し、高松川河口の阿久根港を中心に古くから海・陸交通の要衝として海運業・商業などが栄えたまちです。北部は激流が渦巻く日本三大急潮のひとつ黒之瀬戸を隔て長島町と接し、東部は出水市、南部は薩摩川内市と接しています。東シナ海に面した約40kmにも及ぶ美しい海岸線や沖合およそ2kmに浮かぶ阿久根大島は、海水浴や釣りのメッカとして知られており、毎年多くの観光客が訪れます。沿岸を洗う黒潮は至る所に亜熱帯の植物を育み、温暖な気候を利用した農業や水産業が盛んです。品質の高い数多くの生鮮品や加工品は、「アクネ うまいネ 自然だネ」の統一ブランドで全国に向けて出荷されており、なかでも特産品の「阿久根ボンタン」は全国有数の生産量を誇ります。

## ACCESS

| 飛行機   | 鉄道 (JR・おれんじ鉄道)  | 車  |
|---|---|--|
| <div>東京</div> <div>名古屋</div> <div>福岡</div> <div>約1時間55分</div> <div>鹿児島空港</div> <div>約2時間</div> <div>阿久根</div> | <div>大阪</div> <div>約4時間25分</div> <div>阿久根</div> <div>博多</div> <div>約1時間45分</div> <div>阿久根</div> <div>熊本</div> <div>約1時間10分</div> <div>阿久根</div> <div>鹿児島</div> <div>約55分</div> <div>阿久根</div> | <div>福岡</div> <div>約3時間40分</div> <div>阿久根</div> <div>熊本</div> <div>約2時間20分</div> <div>阿久根</div> <div>長崎</div> <div>約4時間40分</div> <div>阿久根</div> <div>宮崎</div> <div>約3時間10分</div> <div>阿久根</div> <div>鹿児島</div> <div>約1時間15分</div> <div>阿久根</div> |
| *鹿児島空港からリムジンバス利用<br>(出水・阿久根行き)  | *新幹線を利用した場合の時間  | *自動車専用道路を利用した場合の時間   |

## 阿久根市民憲章

わたくしたちは、豊かな黒潮に洗われ、  
まろやかな文旦をはぐくむ美しい自然と、  
誇り高い歴史をもつ郷土阿久根を、更に発展させるために、  
市民の規範として、ここに憲章を定めます。

- 一 お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一 時間ときまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 一 花や緑を育て、きれいな郷土をつくります。
- 一 すすんで教養を高め、文化のまちをつくります。
- 一 元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくります。



### 市章

1952年(昭和27年) 制定  
阿久根市には近年まで多くの鶴が飛来していました。その鶴を形どり、未来へ向けて大きく飛躍する姿をあらわしたのがこの市章であり、市民の融和と躍進を象徴しています。

City Emblem



### 市の花「石路」<sup>つわぶき</sup>

2007年(平成19年) 制定  
キク科の常緑多年草。市内の至るところに自生し、10月から12月にかけて開花します。

City Flower



### 市の木「ボンタン」

1972年(昭和47年) 制定  
阿久根に漂着した中国商船の船長「謝文旦」の名にちなんで命名されたといわれています。

City Tree